

北九州で途上国の行政官等が 水環境の保全・利用について学んでいます

国際協力機構(JICA)では、北九州国際技術協力協会の協力を得て、世界 8 か国の、水道や河川等の水環境管理を担う中央・地方政府の部局や機関の職員等(計 10 人)に対して、持続可能な水環境の保全・利用を学ぶための課題別研修「水環境行政(水質汚濁防止、廃水処理、水源保全)」を実施しています。

2 月初旬の来日以降、主に座学を通して日本の水環境管理に係る法律や制度、様々な技術を学んできました。今後、北九州市内の水道施設の視察や実習等を通して理解を深めていきます。この研修を通して、日本の水環境行政や地方自治体の水環境の取り組みを知り、帰国後に自国の水環境管理に生かすことが期待されています。

1. 課題別研修「水環境行政(水質汚濁防止、廃水処理、水源保全)」の概要

本邦研修期間：2025 年 2 月 2 日～2025 年 3 月 8 日

研修員：8 か国 10 名(インドネシア、カンボジア、ラオス、セントクリストファー・ネイビス、イエメン、アルジェリア、エチオピア、アゼルバイジャン)

2. 取材可能日

※取材の際は、取材前日 17 時までにご連絡ください。

日時	研修内容	研修実施場所(住所)
3/3(月) 9:30～12:00	穴生浄水場の視察(浄水場の機能を学ぶ)	福岡県北九州市八幡西区鷹の巣 3-10-16
3/3(月) 14:00～16:00	東部浄化センターの視察(下水処理を学ぶ)	福岡県北九州市小倉北区西港町 96-3
3/4(火) 10:30～11:30 13:30～16:30	水質サンプリングと簡易分析の実習	午前：板櫃川上・中流部 午後：福岡県北九州市八幡東区 平野 2-2-1
3/5(水) 14:00～16:00	水環境館の視察(紫川の水環境を学ぶ)	福岡県北九州市小倉北区船場町 1-2

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州 研修業務課(担当 後藤、戸井)

TEL 093-671-7175 FAX 093-671-0979